

フィリピンで島人と一緒に 植林活動 国際 ワークキャンプ

第8回 フィリピン パロンバネス島 国際キャンプ

日 程 2014年 3月20(木) ~ 3月25日(火) (5泊6日)
場 所 フィリピン カタンドゥアネス州 パロンバネス島
参加費 16万3千円
(旅費・宿泊費・食費・プログラム費を含む。燃油サーチャージ料別)



企画/問合せ：公益社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFA)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-2-14 肥後橋官報ビル 5F

TEL 06-6444-0587 FAX 06-6444-0581

E-mail asia@jafs.or.jp <http://www.jafs.or.jp>

旅行主催：株式会社トラベルファイブ ジャパン (国土交通大臣登録旅行業 823 号)
大阪市中央区博労町 3 丁目 6-7 御堂筋三都ビル



フィリピンで 島人と一緒に 植林活動 国際ワークキャンプ



パロンバネス島とは・・・

フィリピン マニラから東へ約 300 kmにある人口 1500 人の小さな離島、パロンバネス島。面積 274 ヘクタールの漁村の島です。

人びとは協力しあいながら暮らし、主に漁業で生計を立てています。島では 1950 年頃より焼畑、森林伐採が進み、現在でははげ山が広がり、木々としては低木かところどころに植えられたバナナの木のみが育っています。

村人たちは水の確保に困窮しており、飲み水はカタンドゥアネス本島より運ぶか、島の水源から得られる水を手に入れるために毎日列をつくってはボトルに入れて運ぶのが日課となっています。水源地を守り、水を溜めるための緑地化が緊急に必要とされています。

このキャンプのポイント

◆環境保全のための植林を行います。

マンゴーやピリなどのフィリピンで育つ果樹を植えます。水源地を守るだけでなく、将来にわたり、現地の人々の生活を経済的に支えることにもつながります。

◆ホームステイをして一般家庭の生活を体験

フィリピンの文化を肌で感じることができます。また、新鮮な食材でつくるフィリピン料理は格別です。

◆子どもたち・村人との交流

子どもたちと一緒に日本の遊びや文化を伝えます。また、文化交流会を開き、現地の歌・ダンスをしながら、どんどん交流を深めていきます。

◆島での自由遊泳ができます。

真っ白な砂浜が続くビーチでの自由遊泳や、魚釣り、シュノーケリングなどで楽しめます。

◆マニラの世界遺産を訪問します。

マニラでは、世界遺産に認定されたサン・オグスティン教会の見学や市内観光も行います。

フィリピンで 島人と一緒に 植林活動 国際ワークキャンプ

第8回 フィリピン・パロンバネス島 国際ワークキャンプ
【 2014年3月20日(木)～3月25日(火) (5泊6日) 】

フィリピンの島で6日間ホームステイと島人との交流を体験しながら、環境保全のために果物のなる木々を植える植林ワークキャンプを開きます。
パロンバネス島は、焼き畑や違法伐採で木々がなく、山肌がむき出しになっており、水源の水が枯れ、土砂崩れが起きています。その現状を改善し、環境を守っていくための植林活動です。
JAFSでは、7年前から年1回のワークキャンプを開いて、毎年好評を得ています。
今回は、特に島の小学校の子どもたちと一緒に交流・植林作業を行います。

日程	地名	現地時刻	交通機関	内容(宿泊)	イメージ	食事
① 3月20日 (木)	関西国際空港 マニラ	8:00 9:55 13:25	PR407	関西空港集合 関西空港出発 マニラ着 市内観光(世界遺産) (ホテル泊)		朝:× 昼:○ 夜:○
② 3月21日 (金)	マニラ ビラク町 パロンバネス島	9:15 10:15 午後	PR925 専用車 ボート	マニラ空港発 ビラク空港着 パロンバネス島へ移動 オリエンテーション、島内見学 (ホームステイ)		朝:○ 昼:○ 夜:○
③ 3月22日 (土)	パロンバネス島	午前 午後		プロジェクト地見学 植林活動 (ホームステイ)		朝:○ 昼:○ 夜:○
④ 3月23日 (日)	パロンバネス島	午前 午後	ボート	植林活動 島の裏側のビーチへ 着後自由遊泳、ビーチで昼食 交流プログラム (ホームステイ)		朝:○ 昼:○ 夜:○
⑤ 3月24日 (月)	パロンバネス島 ビラク町	午前 午後 夕方	ボート 専用車	レガスピ市へ移動 レガスピ市の市場見学 フィリピンの富士山、マヨン火山 見学 交流会 (ホテル泊)		朝:○ 昼:○ 夜:○
⑥ 3月25日 (火)	ビラク町 マニラ マニラ 関西国際空港	10:55 11:55 14:35 19:20	PR926 PR408	ビラク空港発 マニラ空港着 マニラ国際空港へ マニラ空港発 関西空港着、解散		朝:○ 昼:× 夜:○

費用:16万3千円(航空券・フィリピン国内旅費・宿泊費・食費・プログラム費を含む)

* パスポート取得、燃油・サーチャージ料、航空保険料、空港施設使用料(フィリピン内)、自由行動中にかかる費用などは含まれておりません。

* 都合によりスケジュールに多少の変更がでる場合があります。

渴くアジアと世界に水を！



The Japan Asian Association & Asian Friendship Society (JAFA)

公益社団法人 アジア協会アジア友の会

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-2-14 肥後橋官報ビル 5F

TEL:06-6444-0587 / FAX:06-6444-0581

ホームページ <http://www.jafs.or.jp>

E-mail satoko.m@jafs.or.jp

公益社団法人「アジア協会アジア友の会 (JAFA)」とは

アジア 18 ヶ国に井戸を贈る国際協力団体。1979 年に大阪で設立。関西を中心に一般市民、企業も加わって会員 4000 人を超えます。誰もが生まれてきて良かったと思える社会を目指し、井戸建設(累計 1593 基)や植林活動(累計 244 万本)、子ども教育支援を中心に活動しています。全国都道府県認可の社団法人格取得 第 1 号の団体です。

2012 年 4 月からは、内閣総理大臣の認定を受け、公益社団法人になりました。